

# 柏崎市議会会派「決断と実行」「公明党」合同会派報

この会報は政務活動費を使っています。

## 柏崎市議会の議員定数削減について

わたしたち、柏崎市議会会派「決断と実行」、「公明党」は、議員定数を削減することを進めてまいりましたが、採決の結果、「否決」となってしまいました。その理由と経過について、ご報告いたします。

柏崎市では人口が減り続けており、有権者の数も減っております。加えて、市役所の職員数についても適正化を求めている以上、議会自らも身を切る覚悟をすべきという考えです。

平成30年9月21日、柏崎市議会の議員定数を現在の26名から24名に削減する議員発案が提案されました(決断と実行・三井田孝欧議員)。

この議員定数削減案に対し、反対討論を行ったのは、柏崎のみらい・重野正毅議員、自治研究会・村田幸多朗議員、共産党・持田繁義議員です。

削減すべきと賛成討論を行ったのは公明党・真貝維義議員です。

採決の結果は以下の通り、「11-12」で「否決」となってしまいました。



### 定数削減に賛成 (起立)

11

**決断と実行** 星野正仁、丸山敏彦、齋木裕司、与口善之、柄沢均、上森茜、三井田孝欧

**公明党** 若井恵子、真貝維義

**民社友愛** 佐藤和典、相澤宗一

### 定数削減に反対 (着席)

12

**柏崎のみらい** 飯塚寿之、佐藤正典、重野正毅

**社会クラブ** 矢部忠夫、若井洋一

**共産党** 持田繁義、五位野和夫

**市民クラブ** 三宮直人、阿部基

**自治研究会** 村田幸多朗、布施学

**無所属** 荒城彦一

### 退席

1

**市民クラブ** 春川敏浩

● 加藤武男議長は欠席のため、採決に参加せず。 ● 笠原晴彦副議長は議長の代行をしたため、採決に参加せず。

# 柏崎市民の皆様、これで良いのでしょうか？

皆様が一票を託した市議会議員と皆様ご自身のお考えが違っていたら、是非ともその議員にお声がけ  
いただくようお願いいたします。

以下に、新潟県内の同規模自治体の事例、近県の自治体の状況をお伝えします。

## 柏崎市と同規模自治体の議員数

### 柏崎市

人口：約 8.6 万人

面積：442 km<sup>2</sup>

議員定数：26 名

### 燕市

人口：約 8 万人

面積：111 km<sup>2</sup>

議員定数：20 名

### 三条市

人口：約 10 万人

面積：432 km<sup>2</sup>

議員定数：22 名

### 石川県小松市

人口：約 10.5 万人

面積：371.1 km<sup>2</sup>

議員定数：22 名 (現在21名)

### 石川県白山市

人口：約 10.9 万人

面積：754.9 km<sup>2</sup>

議員定数：21 名

**柏崎市は人口減少時代にも生き残るため、改革が必要です。  
議員定数を削減し、身を削る覚悟が必要であると私たちは考えています。**

柏崎市議会会派「決断と実行」「公明党」合同会派報発行責任者

「決断と実行」代表 星野正仁

柏崎市大字古町659 電話：0257-29-2470 FAX：0257-29-2235

「公明党」代表 若井恵子

柏崎市大字下田尻2255-2 電話&FAX：0257-24-8930